

# 「地域の持続的発展を目指した農業経営の確立」 ～10年後も笑顔あふれる大森に！！～

十勝農業改良普及センター十勝東部支所 地域第一係

## 1 課題設定の背景

(株)十勝六花フィールドは令和3年に、池田町で初めての協業法人として誕生した。法人は3年目を迎え、様々な課題が見えてきた。特に雑草対策や適期作業が課題となっており、法人経営の安定化に向けた課題解決が求められる。

令和4年から営農開始！！  
法人の骨格はできたが

**個人から集団化**  
～課題が山積み～  
**価値観の違い・事故のリスク・情報共有不足・負担が大きい作付構成**

改善策

令和6年度  
◎円滑な運営のための**改善活動**  
**対話**を重視した組織作りの支援  
**農作業安全啓発**  
◎経営分析～生産費の把握～



十勝六花フィールド  
Tokachi Rokka Field

## 2 活動の経過

### (1) 円滑な運営のための改善活動

#### 対話を重視した組織作りの支援



実践した結果をアンケート調査で聞き取り

#### リスク管理のための農作業安全講習会

##### 農作業安全講習会



普及センターより  
農作業安全について説明

##### ヒヤリ・ハット アンケート



危なかった経験を共有

##### 農作業安全講習会



実際に使用する機械で機械メーカーの職員から説明

## 4 活動の成果

### (1) 円滑な運営のための改善活動

取り組み内容と改善点			
	課題や問題点	円滑な運営のための改善項目	取組状況
作業改善	作業環境を良くしたい	ながいもプラントの屋根取り付け	○
	雑草対策	カルチと除草体系改善	○
	手取り除草が大変	機械作業と手取り除草者の連携 雇用による負担軽減	○
役割分担	作物担当を機能させる	ほ場見回りと情報共有の強化	△ 個人差あり
農作業安全	農作業事故防止	危険箇所・死角確認 発進前の合図のルール 危険箇所の改善	○ ○ △
ルールづくり	労務関係	休暇のルール 暑い時間帯の切り上げ 変則的な時間勤務	△ ○ ○



○：十分できた  
△：不十分  
×：取り組みなかった

### 農作業安全講習による安全意識の啓蒙



女性陣は運転席 → 運転者の死角を確認

オペレータと作業者の合図を決定、機上ハンドルなど危険箇所を改善！！

改善項目 目標4項目→8項目実践！！

### 雑草対策による労働時間の改善

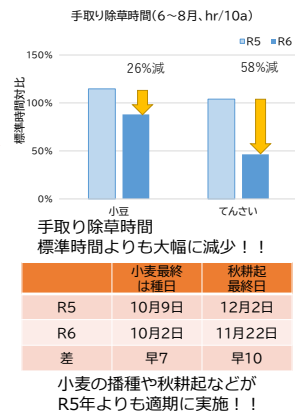
**改善項目**

- 除草剤体系の見直し
- カルチのかけ方統一
- 男性陣と女性陣の連携
- ほ場見回り強化
- 雇用

自分のほ場という意識から会社のほ場という意識の変換



ほ場の雑草が減少



雑草管理が良くなっている。疲労感も減ったよ！！



改善活動が功を奏し労働時間や負担の減少に繋がる

### 改善活動の効果



皆の前で話にくいことも普及員さんに聞いてもらえる

普及センターにアンケート調査をきっかけに、問題があれば改善策などを言いやすい雰囲気になってきた

仲間がいて色々なことが共有できる。一緒に仕事をすることで問題があれば話し合い、様々なことが改善できている

改善活動が自然とできるようになり、より良い会社・職場環境を目指すことが会社全体に浸透してきている

### (2) 経営分析(経営費の把握)



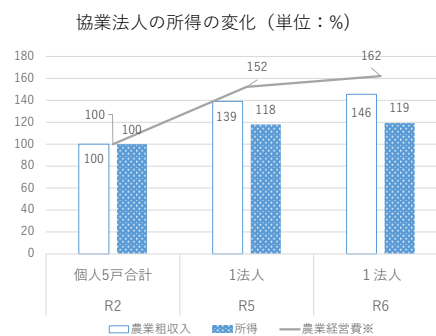
農産物生産費集計ツール

R5・R6の生産費を調査

経営分析：目標2戸  
→実績3戸達成！！

金時の収支マイナス。品種を切り替えて等級向上を目指す

### (3) 経営の変化



※労賃は除く

地域の土地を引き受け、地域振興の一役を担っている

個人経営(R2)に比較し  
粗収入で146%  
所得で119%

安定した収益を上げている

面積

R4 177ha → R6 207ha

## 4 今後の対応

新たな改善項目や残された課題の取り組みを行う。地域波及に向け、法人設立および運営支援として取り組んできた一連の成果について取りまとめる。

クミカン見える化ツールや経営管理支援システムを利用し経営全体の評価やその他経営体との比較を行う。得られた分析結果を作物構成の検討に役立てる。